

とっくりがま



発行：放送大学山口学習センター 2025 年 1 月発行 第 109 号

— 目次 —

■『自然との触れ合い ～野外調査と思い出～』

山口学習センター客員教員 千々和 一豊 1

■『高齢者と住まいの整理』 山口学習センター客員教員 西尾 幸一郎 3

■事務室からのお知らせ 4

■1 月～ 3 月のスケジュール 13



〒753-0841 山口市吉田 1677-1
(山口大学吉田キャンパス大学会館 1F)

T E L : 083-928-2501

F A X : 083-928-2503

E-mail : yamasc35@ouj.ac.jp

ウェブサイト : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamaguchi/>



学習センターの利用時間

◆ 9:00～17:30

2025 年 1～3 月の閉所日

◆毎週月曜日、祝日

◆特別閉所日：1 月 4 日(土)

1 月 18 日(土)・1 月 19 日(日)

2 月 22 日(土)

2 月 25 日(火)・2 月 26 日(水)

3 月 12 日(水)・3 月 13 日(木)

『自然との触れ合い ～野外調査と思い出～』

山口学習センター客員教員 ちぢわ かずとよ
千々和 一豊

半世紀前の高校時代、NHK で放送される『新日本紀行』という番組を楽しみにしていたことを覚えています。重厚で印象的なテーマ音楽で始まると、日本各地の風土や自然と和して生きる人々の姿が映し出され、(令和や平成にはない昭和の) 素朴な情景に共鳴し、見入っていました。高校2年の秋、修学旅行で訪れた日光いろは坂の艶やかすぎる紅葉と白樺林を歩いた先に忽然と現れた戦場ヶ原の大パノラマは今でも忘れることができません。人を包み込む自然そのものを相手にしたいという思いからか、大学では地質学を専攻することになりました。教養課程も終わり、大学2年の後期から本格的に専門教育が始まると、野外実習が多くなりました。毎週金曜日は博多湾に浮かぶ能古島での野外実習(地質調査)が組まれ、島の地質図を完成させて提出するのが課題でした。大学院生時代が終わり山大に奉職してからは、研究や卒論指導、他研究機関との共同研究、学会の巡検などで、海外を含め、日本の各地を踏査する機会があり、様々な自然に触れながら、貴重な経験を重ねることができました。



1997年12月に炭鉱開発の事前調査と開発中の状況視察のため、インドネシアのスマトラ島を訪れました。パレンバン西方約100kmにある開発予定地で褐炭の賦存状況を調査したあと、スマトラ島の脊梁山脈であり、火山岩からなるバリサン山脈を車で横断し、スマトラ島西南岸のベンクルにある炭鉱を訪れました。小川に沿って地質状況を調べている時、炭鉱側の案内者から数日前にこの先でスマトラ虎が出たことを告げられました。事務所にもどると、作業台の上に食べきれない大量のドリアンが置かれて



インドネシア・スマトラ島での調査風景(1997年12月)

ていました。おもてなしに感謝しつつ頬張るドリアンの濃厚な味は、虎の話題とともに忘れることができません。その後2003年に日本の炭鉱技術移転プロジェクトの一環で、研修生として日本に来たインドネシアの炭鉱技術者に話をする機会がありました。講義が終わってから研修生の一人から「日本には地震が多いことは知っている。インドネシアはそんなに地震が起こらないのはなぜ?」という(意外な?)質問を受けました。地震の専門家ではない私は「スマトラ島やジャワ島においてプ

レートが沈み込む状況は日本とよく似ているので、大きな地震が起こるかも知れませんよ」とつい軽口をたたいてしまいました。次の年、2004年12月26日、スマトラ島沖でマグニチュード9.1の巨大地震が起き、その時に発生した巨大津波(平均10m 最大34m)はインド洋に面する各国沿岸部に甚大な被害をもたらしました。1997年にベンクルで泊まったホテルーインド洋に面し海岸に立っていた(食事が◎の)ホテルはどうなっただろうか?今でも気になっています。

2018年9月、北海道で数少なくなった露天掘り炭鉱での石炭試料採集のため、卒論指導学生と石狩炭田と雨竜炭田を訪れました。試料採集が終わり、5日に札幌のホテルにチェックインして、明日から3日間北大で開催される日本地質学会に参加するため早めに就寝したところ、揺り動かされるような振動を感じ目が覚めました。かなり大きな地震であることは間違いありません。時計をみると午前3時8分を示しています。7階の窓からみた交差点の信号機は点灯していましたが、3時26分に信号機もホテルの部屋の電灯も一斉に切れて真っ暗闇になりました。7日午前、学会が開催される予定の北大まで歩いて行くと、「停電のため学会は中止します」との張り紙があります。停電のため地下鉄もJRもそして航空機もすべての交通機関が停止しています。これが初めて経験する、北海道電力管内全域が停電した『ブラックアウト』であったことが後になってわかりました。食料を取りあえず確保しなければと思い、スーパーやコンビニに行っても飲み



石狩炭田芦別紅葉の沢露天炭鉱での石炭試料採集(2018年9月)

物以外はほぼ購入され尽くされていて殆どありません。山口に帰る手段がなく、食料も確保できず、ホテルに帰っても停電で水も流れません。これからどうなるか全くわからない状態が続きましたが、幸運にも割と早く電気が回復し、8日からは各種の交通機関・航空便は運行が開始されることになり、予定の便で山口に帰り着くことが出来ました。この時の地震が北海道胆振東部地震(マグニチュード6.7、最大震度7)です。



“ブラックアウト”の札幌市内(2018年9月6日13時)

この原稿を書いている机の上には、10年ほど前、石川県輪島を訪れた際に購入した輪島塗の愛用のコーヒースプーンが置かれています。本年1月1日に輪島に近い能登半島沖で発生した地震では、いまなお多くの方が避難生活を強いられています。1日も早い復興を願わずにはおれません。

『高齢者と住まいの整理』

山口学習センター客員教員 にしお こういちろう
西尾 幸一郎

家族との同居や施設への入居、高齢者向け賃貸住宅への転居など、ライフステージの変化に伴い、長年住み続けていたお住まいにご自身が住まなくなることがあります。このようなときに、室内の家財整理ができていないと、利活用や処分がなかなか進まず、使い方の定まっていない空き家となってしまいます。

しかしながら、高齢者にとって家財を整理すること（必要な物と不要な物を区別すること）は容易ではありません。物の一つひとつには思い出や感情が紐づいており、それを失うことに対する抵抗感が生まれます。たとえば、子どもが描いた絵や亡くなった配偶者の遺品などは特に手放しにくいものです。また、「いつか使うかもしれない」という考えから、実際には不要なものでも手元に置いておきたいという心理が働くこともあるでしょう。

高齢者が物を捨てにくい理由の一つに「保有効果」(Endowment Effect)という心理現象があります。これは自分の所有するものに高い価値を感じ、手放したくないと感じる現象のことを指します。このような現象は幼少期から始まり、年齢とともに増強される傾向があります。とりわけ高齢者では、所有物に対する感情的な愛着や意思決定の回避が強まり、保有効果をさらに顕著にする要因となっています。

家具や家電、衣類、食器、貴重品など、暮らしている時間に比例して家財はどんどん増えていきます。そして、物を持ち続けたいという思いもまた加齢とともに強くなります。「まだ元気だから」と先送りせずに、少しずつでもよいので、住まいのこれからに備えた家財整理を進めていく必要があります。筆者の公開講座「整理収納学入門」では、他の受講者の方と一緒に、住まいの片づけについて考える時間を設けています。ご興味のある方はぜひ受講してください。



表 1. 家財整理の状況チェック（出典：東京都「東京住まいの終活ガイドブック」、2024 年）

●以下のものは保管場所を決め家族などと共有している。

- ☐ 貴重品（通帳、印鑑、年金手帳、免許証、保険証、マイナンバーカード、契約書、金融資産の情報など）
- ☐ 入院・通院時に必要なもの（保険証、マイナンバーカード、診察券、お薬手帳、着替え、常備薬など）
- ☐ 独立した子どもたちの部屋など、使用していない部屋は整理し、不要なものは処分している。
- ☐ アルバムや写真、趣味の収集品、思い出の品など、今後も大切にしたいものはきちんと整理・保管している。
- ☐ 大切な人に譲りたいものは、事前に家族や相手方と相談している。

事務室からのお知らせ

☆ 2024 年度第 2 学期 単位認定試験について

重要



単位認定試験はインターネットを使用した**Web 受験方式（一部郵送受験方式）**となります。

◆試験期間 ※出題形式（択一式/記述式/併用式）により試験期間が異なります。

【Web 試験】

択一式科目：2025 年 1 月 19 日（日）9:00 ～ 1 月 27 日（月）17:00 ※

記述式・併用式科目：2025 年 1 月 19 日（日）9:00 ～ 1 月 23 日（木）24:00 ※

※解答時間が残っていても試験は終了となり、そこまでの解答が自動提出されます。

【郵送試験】

すべての出題形式：2025 年 1 月 19 日（日）～ 1 月 23 日（木）《必着》

◆受験方法

【Web 試験】



自宅等から、インターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出（送信）を行います。

試験期間中いつでも受験できます。ただし、**1 回のみ**の受験となります。

試験は 1 科目 **50 分の制限時間**があり、一時停止はできません。提出ボタンを押さずに制限時間が経過した場合、制限時間経過時点の解答が自動提出されます。

科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。出題形式は“授業科目案内”冊子の「授業科目講義概要」（p. 37～）に掲載されています。

【郵送試験】



以下の 4 科目は郵送試験を実施します。

「行政学講説（'24）」（記述式）

「正多面体と素数（'21）」（記述式）

「日本美術史の近代とその外部（'18）」（記述式）

「量子化学（'19）」（併用式）

1 月上旬ごろに大学本部から送られる**問題用紙・解答用紙・提出用封筒**を用いて、郵送で解答を提出します。

◆受験前の確認事項

【受験票】

試験日の約 1 週間前までに送付される「単位認定試験通知（受験票）」で、受験資格（通信指導の可否）を確認してください。受験票が 2025 年 1 月 10 日（金）までに届かない場合は、学生サポートセンター（電話：043-276-5111）へご連絡ください。

【パスワード】

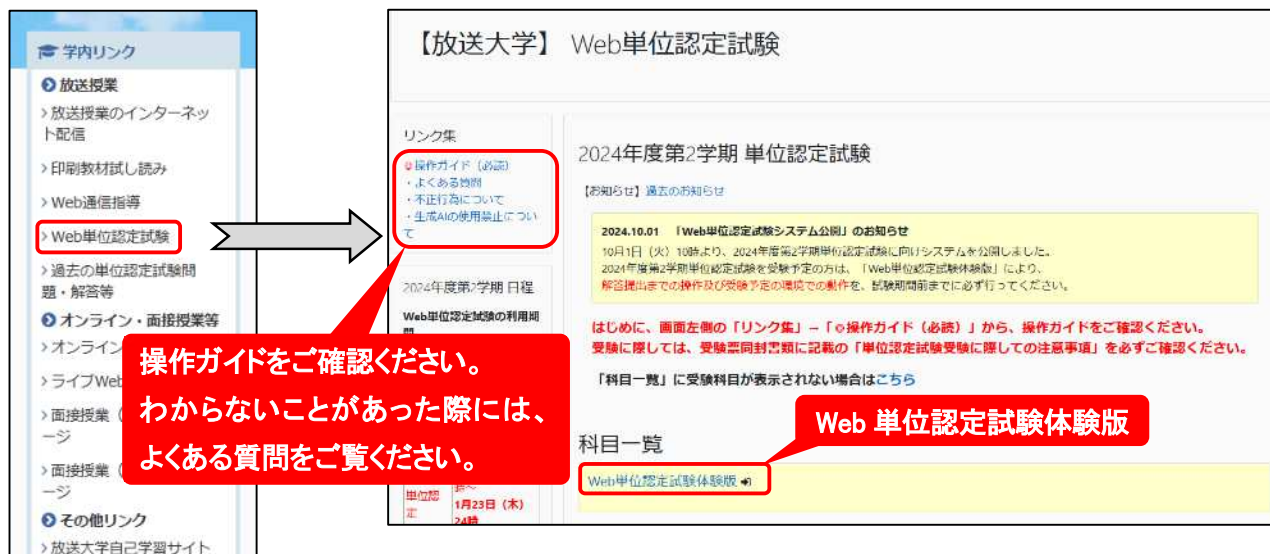
システムWAKABAにログインするためのログインID（学生番号）と自分で設定したパスワード（8文字以上の英数字）が必要です。パスワードを忘れた方やロックアウトされた方は、学生サポートセンター（電話：043-276-5111）または山口学習センター（電話：083-928-2501）へご連絡ください。

2024年度第2学期に初めて入学され、パスワードの変更をしていない方は、**必ずパスワードを変更**してください。初期パスワードは、入学許可書に記載されています。



【体験版】

単位認定試験を円滑にするために、Web単位認定試験体験版を必ず受験してください。



単位認定試験に不安を感じる方は、**試験実施期間前までにWeb単位認定試験操作体験会**を実施しますので、是非ご参加ください。山口学習センター（電話：083-928-2501）へ申し込みをお願いします。

【会場】山口学習センター小講義室

【日時】1月11日（土） ① 10:00～11:00 ② 14:00～15:00

1月12日（日） ① 10:00～11:00 ② 14:00～15:00

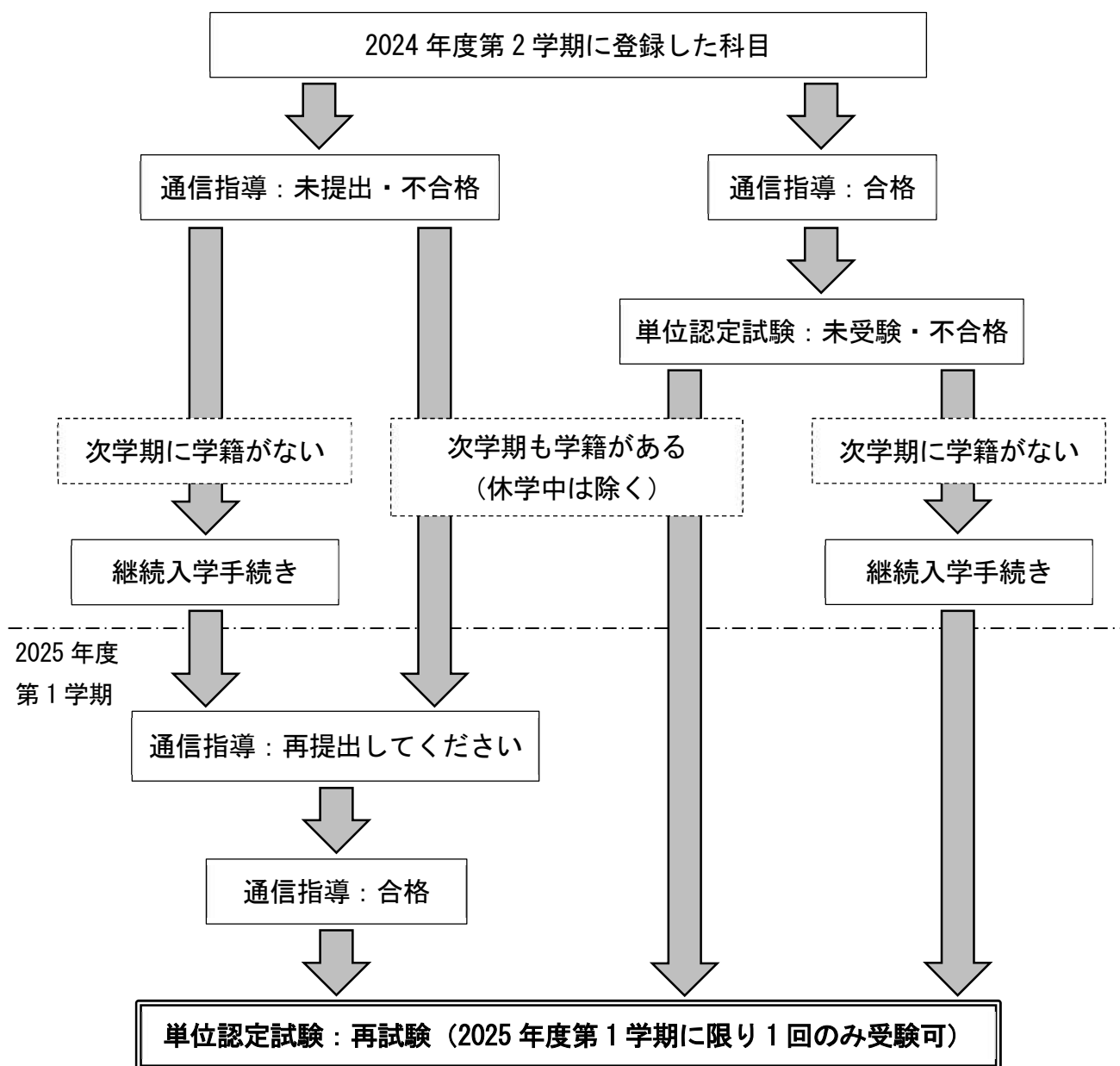
◆試験結果

試験結果は**2月下旬**に大学本部から「成績通知書」によって通知されます。また、システムWAKABAの「履修成績照会」で成績を確認することもできます。この通知書等は証明書ではありません。証明書が必要な場合は、所定の手続きで「成績・単位修得証明書」等の交付を受けてください。

成績区分		
合格	Ⓐ	100点 ～ 90点
	A	89点 ～ 80点
	B	79点 ～ 70点
	C	69点 ～ 60点
不合格	D	59点 ～ 50点
	E	49点 ～ 0点

◆再試験

2024年度第2学期に新規に登録した放送授業科目の単位を修得できなかった場合、**2025年度第1学期に学籍がある場合（休学除く）に限り**、再試験を受けることができます。再試験科目については、あらためて科目登録をする必要がなく、授業料もかかりません。





① 変更・異動手続き：現在手続き可能な項目の一覧です。

変更・異動項目	受付期限	備考
所属学習センター	2025 年 2 月 8 日（土）24:00	2025 年度第 1 学期から変更
氏名等	在学中 随時（変更後速やかに）	学生証の再発行手続きも行ってください。 （手数料：500 円）
住所等	在学中 随時（変更後速やかに）	最寄りの郵便局に『転居届』も ご提出ください。
職業等	在学中 随時（変更後速やかに）	
休学・復学・退学	2025 年 3 月 31 日（月）24:00	2025 年度第 1 学期から変更

② 履修成績照会：履修した科目の成績を確認することができます。

③ 科目登録申請：2 月 13 日（木）から始まる科目登録はこちらから手続きをしてください。

継続入学申請：卒業または在学期間が終了する方はこちらから手続きをしてください。

④ 過去の単位認定試験問題・解答等：過去 2 学期分の試験問題と解答が確認できます。

放送大学

過去の単位認定試験問題・解答等

- 2024年度第1学期（教養学部）
- 2024年度第1学期（大学院）
- 2023年度第2学期（教養学部）
- 2023年度第2学期（大学院）
- 2024年度司書教諭資格取得に資する科目

科目コード順で表示

科目コード	科目名	試験形式	問題	解答・解説・コメント等	リスニング問題・備考
1140043	国語理解のために（'19）	記述	PDF	PDF	
1140051	問題解決の進め方（'19）	択一	PDF	PDF	
1140078	社会と産業の倫理（'21）	択一	PDF	PDF	
1140086	市民自治の知識と実践（'21）	記述	PDF	PDF	
1140094	運動と健康（'22）	択一	PDF	PDF	
1140108	自然科学はじめの一步（'22）	択一	PDF	PDF	
1140116	より良い思考の技法（'23）	択一	PDF	PDF	
1140124	心障と教育へのいざない（'24）	択一	PDF	PDF	
1150030	日本語リテラシー（'21）	択一	PDF	PDF	

問題・解答等は PDF ファイルで、印刷も可能



◇ 山口学習センター所属学生データ (2024 年 11 月 1 日現在)

教養学部 学生数

区 分	人 数
全科履修生	403
選科履修生	55
科目履修生	63
特別聴講学生	15
学 部 計	536

教養学部 登録の多い科目

授業形態別科目名	人 数
(オンライン授業)	
プログラミング入門Python('24)	13
特別支援教育基礎論('24)	12
開発経済学:アジア社会の変容('24)	11
博物館資料論('18)	10
生涯学習を考える('17)	10
(放送授業)	
大学マネジメント論('20)	29
食と健康('24)	23
運動と健康('22)	19
ビートルズ de 英文法('21)	19
睡眠と健康('21)	18
神経・生理心理学('22)	18

大学院 学生数

区 分	人 数
修士全科生	7
修士選科生	19
修士科目生	1
博士全科生	2
大 学 院 計	29

大学院 登録の多い科目

授業形態別科目名	人 数
(オンライン授業)	
特定行為共通科目統合演習('17)	6
統合医療安全・特定行為実践特論('19)	6
臨床薬理学特論('17)	4
文化人類学の最前線('21)	2
データの科学('17)	2
(放送授業)	
臨床心理学特論('23)	3
臨床心理面接特論Ⅱ('19)	2

地域別学生数



☆ 2025 年度第 1 学期 科目登録申請／継続入学について



◆科目登録申請 ～次学期も学籍が続く方～

1 月中旬に大学本部から、『2025 年度第 1 学期科目登録申請要項』等の資料が送付されます。

届いた資料をよくご覧のうえ、2025 年度第 1 学期に履修したい科目（放送・面接・オンライン授業・ライブ Web 授業）を下記の期間中に郵送、またはシステム WAKABA で申請してください。

郵送による申請

2025 年 2 月 13 日（木）～ 2 月 27 日（木）【私書箱必着】

「科目登録申請票」に必要事項を記入し、郵送してください。

システム WAKABA による申請

2025 年 2 月 13 日（木）9:00 ～ 2 月 28 日（金）24:00

システム WAKABA へログイン → 教務情報 → 科目登録申請

※教養学部全科履修生は、休学期間を除き 4 学期間続けて科目登録をしていない場合、除籍となります。3 学期間続けて科目登録をしていない方は、必ず科目登録を行ってください。

◆継続入学について ～今学期で在学期間が終了する方～

「学生生活の葉」等を必ず参照の上、2025 年度第 1 学期に入学を希望される方は、下記期間内に出席をお願いします。**卒業見込みの方は**、1 月中旬に本部から再入学の案内文書が送付されます。「募集要項」が必要な方は、大学本部または山口学習センターへご連絡ください。

面接授業を登録する方

2025 年 2 月 13 日（木）9:00 ～ 2025 年 2 月 28 日（金）24:00

必ずこの期間にシステム WAKABA で出席してください。

その際、面接授業のみの科目登録はできませんので、放送授業またはオンライン授業を 1 科目以上登録する必要があります。

面接授業を登録しない方

2024 年 11 月 26 日（火）～ 2025 年 2 月 28 日（金）

2025 年 3 月 1 日（土）～ 2025 年 3 月 11 日（火）【私書箱必着】

郵送、またはシステム WAKABA で出席してください。

募集要項が必要な方は山口学習センターへご連絡ください。



◇ 無線 LAN (Wi-Fi) の利用について

山口学習センターでは、**事前申請**することにより、放送大学が提供する無線 LAN (Wi-Fi) をご利用いただけます。申請方法は 2024 年 10 月 8 日から**オンライン申請**となりました。

詳細は、システム WAKABA → 各種届出・申請様式 内の「無線 LAN 利用申請 (オンライン) について」をご確認ください。

◇ 2025 年度第 1 学期学生募集 ～ご協力をお願い～

皆さんの家族・友人・知人に、ぜひ放送大学への入学をお薦めください。お名前・ご住所等を教えていただければ、無料で学生募集要項等を送付します。また、入学相談を随時行っています。詳しくは、山口学習センターまでお問い合わせください。

募 集 学 生 種	出願受付期間(郵送・Web)
教養学部 大学院 (修士選科生・修士科目生)	【第 1 回】2024 年 11 月 26 日 (火) ～ 2025 年 2 月 28 日 (金) 【第 2 回】2025 年 3 月 1 日 (土) ～ 2025 年 3 月 11 日 (火)

※募集要項は下記からご請求いただけます

- ・山口学習センター ☎ 083-928-2501
- ・放送大学総合受付 ☎ 043-276-5111
- ・放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp/>



◇ 山口大学特別聴講生の募集

放送大学は、山口大学と単位互換協定を締結しています。放送大学の学生は、山口大学で開設される授業科目を授業料 (入学料免除) のみで履修できます。修得した単位は、放送大学の単位として認定されます。

山口大学の授業科目を履修できるのは、通学が可能で次の 3 つの要件をすべて満たす方になります。

- ① 全科履修生
- ② 本学の在学年数が 1 年以上の者
- ③ 放送授業科目において 30 単位以上を修得した者

山口大学の授業科目 (シラバス) は山口大学ウェブサイト (<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/>) から確認できます。ただし、すべての科目が受講できるわけではありません。

2025 年度第 1 学期の募集については 1 月中旬頃、詳細が決まり次第、山口学習センターのホームページ、システム WAKABA の学習センターからのお知らせに掲載します。



公開講演会 『巨大地震がもたらす被害とその備え』

8月8日に日向灘でマグニチュード7.1の地震が起こり、初めて「南海トラフ地震臨時情報」が出されました。この「南海トラフ地震臨時情報」の意味を分かりやすく説明し、南海トラフの巨大地震が近づいていること、あわせて首都直下地震も近づいていることをお話しします。

これら地震が起こるとどのような被害がどの程度起こるかを紹介するとともに、その備えについて述べ、少なくとも南海トラフの巨大地震に対しては、山口県は死傷者がゼロにできる事を説明します。

また、最新の科学で、地震の直前予知ができる可能性についても紹介します。

【日 時】 2025年2月2日（日）10：30～12：00

【会 場】 山口大学 大学会館 2階会議室

【講 師】 元山口大学副学長・山口大学名誉教授・教授（特命）・DMA 代表
三浦 房紀（みうら ふさのり）氏

【定 員】 50名 申込先着順（事前申込み）

【参加費】 無料

【申込方法】 右記の二次元コードからお申し込みください。



山口学習センター研究発表会

【日 時】 2025年2月8日（土）13：00～

【会 場】 山口学習センター大講義室

2024年度2学期学位記授与式

【日 時】 2025年3月30日（日）10：30～

【会 場】 山口大学 大学会館

2025年度第1学期入学者の集い

【日 時】 2025年3月30日（日）13：00～

【会 場】 山口大学 大学会館

◇ 2025 年度第 1 学期に山口学習センターで開講する面接授業



開 講 日	科目区分	科 目 名	定員	担 当 講 師
4 月 19 日(土)～20 日(日)	基盤科目	創造・課題解決演習	30	山口大学・教授 岡村 吉永
4 月 19 日(土)～20 日(日)	生活と福祉	食品の成分と機能	30	山口県立大学・教授 大野 正博
4 月 26 日(土)～27 日(日)	人間と文化	三島由紀夫の文学と映画	30	山口大学・講師 中元 さおり
5 月 10 日(土)～11 日(日)	生活と福祉	身体を診る～生命を護るために	30	放送大学・教授 山内 豊明
5 月 17 日(土)～18 日(日)	社会と産業	観光マーケティング	30	山口大学・教授 西尾 建
5 月 24 日(土)～25 日(日)	心理と教育	神経発達障害児者の支援	30	山口大学・名誉教授 木谷 秀勝
5 月 31 日(土)～6 月 1 日(日)	基盤科目	レポート・論文の書き方	20	山口大学・教授 鷹岡 亮
6 月 14 日(土)～15 日(日)	心理と教育	心理学実験3	30	山口大学・准教授 小野 史典/沖林 洋平
6 月 21 日(土)～22 日(日)	基盤科目 外国語	英語の謎を歴史的に解明する	30	山口大学・名誉教授 岩部 浩三
6 月 28 日(土)～29 日(日)	情報	HP 制作で理解する Web の中身	30	山口大学・教授 熊谷 武洋
5 月 24 日(土)～25 日(日)	情報	【ライブ Web】 情報工学応用演習・人工知能	30	放送大学山口学習センター・客員教授 山口大学・教授 野村 厚志
6 月 7 日(土)～8 日(日)	生活と福祉	【ライブ Web】 インテリアデザインはじめて講座	30	放送大学山口学習センター・客員准教授 山口大学・准教授 西尾 幸一郎
7 月 5 日(土)～6 日(日)	基盤科目	【ライブ Web】 統計学入門	20	坪郷計算工学研究所・所長 坪郷 浩一
8 月 23 日(土)～24 日(日)	情報	【夏季開講科目】 社会における ICT	30	山口大学・教授 中田 充

1月～3月のスケジュール

(2024 年 12 月 23 日現在)

天候や災害等に伴い、スケジュール等変更となる場合があります。変更が生じた場合は、山口学習センターのウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。

1月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1 日 閉所日 (元旦)
 2 日～ 3 日 閉所日 (年始)
 4 日 閉所日 (特別)
 18 日～19 日 閉所日 (特別)

【単位認定試験】

Web 試験 択一式科目: 19 日(日)～27 日(月) 17 時
 記述式・併用式科目: 19 日(日)～23 日(木) 24 時
 郵送試験 全ての形式: 19 日(日)～23 日(木) <必着>
 ※19 日(日)～27 日(月)図書・視聴学習室は閉室

【面接授業】

● 11 日・12 日 動物の行動と進化

2月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

2 日 公開講演会
 8 日 卒業研究サークルによる研究発表会
 11 日 閉所日 (建国記念の日)
 13 日 2025 年度第 1 学期科目登録受付開始
 (郵送: ～2 月 28 日 私書箱必着
 システム WAKABA: ～2 月 28 日 24:00)
 22 日 閉所日 (特別)
 23 日 閉所日 (天皇誕生日)
 25 日 閉所日 (特別)
 26 日 閉所日 (特別)
 2025 年度第 1 学期第 1 回学生募集出願受付終了

3月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1 日 2025 年度第 1 学期第 2 回学生募集出願受付開始
 (～3 月 11 日)
 12 日 閉所日 (特別)
 13 日 閉所日 (特別)
 20 日 閉所日 (春分の日)
 30 日 2024 年度第 2 学期学位記授与式
 2025 年度第 1 学期入学者の集い
 図書・視聴学習室 閉室



■ 閉所日 ○ 面接授業・ライブ Web 授業 □ 単位認定試験

編集後記

1 月 19 日から単位認定試験期間が始まります。Web での自宅受験が定着して参りました。寒さ厳しい折、体調管理に努めて頂き、解答提出期限に間に合うように提出されることをお願いいたします。通信制大学での学びは自己管理能力が養われます。最後に、ご多用の折、寄稿くださった方々には、心より御礼申し上げます。